

国際シンポジウム

地域と共に取り組む文化遺産防災 —世界の経験、日本の未来—

独立行政法人国立文化財機構は、平成26(2014)年度から文化庁の「美術館・歴史博物館重点分野推進支援事業」による補助金の交付を受け、「文化財防災ネットワーク推進事業」を実施しています。この事業は、平成23(2011)年3月に発生した東日本大震災における被災文化財等救援委員会の活動を基盤に、文化財等の防災に関する地域連携・組織連携を根幹とする全国的なネットワークの構築を目的として進められているものです。

国際シンポジウム「地域と共に取り組む文化遺産防災—世界の経験、日本の未来—」は、海外での文化遺産防災に関する研究や実践的な取り組みを経験した国内外の専門家および日本におけるこれからの文化遺産防災を担う専門家を招聘し、地域の住民や、行政、専門家が共に取り組む文化遺産防災について考えることを目的として開催するものです。

本シンポジウムでは、グローバルスタンダード化が求められる文化遺産防災の考え方を、地域に根ざした風土や景観、文化に対して今後どのようにローカライズしていくべきか、動産・不動産文化遺産の統合的な防災を目指す上での国際的な課題と、それを踏まえた日本の文化遺産防災が目指すべき方向性について考えます。前文化庁長官である青柳正規氏の基調講演に引き続き、動産・不動産文化遺産の統合的な防災を目指す立命館大学歴史都市防災研究所のユネスコ・チェア「文化遺産と危機管理」国際研修プログラムの研修生による研究成果発表を行います。最後に各国の専門家によるパネルディスカッションを行い、多様な世界の経験を学び、日本や世界における文化遺産防災の未来について考えます。

2018.9.20 (Thu.) 10:00~13:00

会場 立命館大学衣笠キャンパス 創思館 カンファレンスルーム
京都市北区等持院北町56-1

参加費無料

事前申込不要

お問合せ先

独立行政法人国立文化財機構 文化財防災ネットワーク推進室
〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館内
TEL: 03-3822-1111 (代表)
E-mail: info_bosai@nich.go.jp HP: <https://ch-drm.nich.go.jp/>

[共催]

立命館大学 歴史都市防災研究所 

プログラム〈予定〉

開会の挨拶	松村 恵司 (独立行政法人国立文化財機構理事長) 吉田 美喜夫 (立命館大学学長)
基調講演	『自然災害と文化財』 青柳 正規 (前文化庁長官、東京大学名誉教授、山梨県立美術館館長、東京藝術大学特任教授)
特別発表	立命館大学ユネスコ・チェア「文化遺産と危機管理」国際研修の成果発表 ポスターセッション
パネルディスカッション	[司会] 大窪 健之 (立命館大学歴史都市防災研究所所長) ジョセフ・キング (文化財保存修復研究国際センター(イクロム)サイトユニット局長) コリン・ウェグナー (スミソニアン研究所) ミンジ・アン (マレーシア、ジョージタウン世界遺産管理局サイトマネジャー) エルケ・セルター (ロンドン大学、ユネスコ) 佐藤 大介 (東北大学災害科学国際研究所准教授) 梅津 章子 (文化庁文化財部参事官(建造物担当)整備活用部門文化財調査官)
総括・閉会の挨拶	岡田 健 (独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室長)

※日・英同時通訳を行います。